

いきいき イスタウン

まちで起こった出来事や気になるあの人を紹介します

金井神社の風鈴（員弁町北金井）

架空の北勢共和国で総選挙

北勢中学校で模擬投票

7月16日（金）、北勢中学校で県選挙管理委員会による「未来の有権者啓発事業」が行われ、3年生99人が模擬投票を体験しました。



これは、選挙に興味を持ってもらうための取り組みで、生徒たちは県選管の職員から選挙の意義や仕組みを学んだ後、立候補した4人の演説を聞き、投票しました。

テレワークを活用した地域活性化の政策を掲げて立候補した岡田和也さんは「新聞やテレビのニュースなどを見て、政策を考えました」と話していました。

加藤未来さんは「若者が投票に行かないことを知った。18歳になったら自覚を持って投票しに行こうと思う」と決意していました。

1. 政策を訴える立候補者 2. 演説を聞く姿勢は真剣そのもの 3. 本物の投票箱を使っの模擬投票



リサイクル布草履作り



夏のオープンスクール

NPO 法人いなべこども活動支援センターでは、地域の学校づくりを目的に地域の人々が先生となり、さまざまなジャンルの教室を開催しています。7、8月は、「夏のオープンスクール」として、38種類の教室が開かれ、多くの子どもたちが参加しました。

8月4日（水）は、使わなくなった古い布で草履を作る教室が開かれ、参加した児童は、講師の手本を間近で見ながら草履を作りました。

昨年につづき2度目の参加となる近藤美緑さんは「今年は室内で履くための草履を作りたいと参加しました」と話していました。

1. 草履を編むための板を使い、編み上げていく様子 2. 出来上がった布草履を持って



“泥くさい” 柔道で勝利を！

柔道部を激励

8月3日(火)、全国および東海大会に出場を決めた大安中学校柔道部を、市長が激励のために訪問しました。コロナ禍で普段通りの練習ができない中、根気よく練習に励んできた選手たち。持ち前の粘り強さを活かして、大会での活躍を期待しています。

市長と顧問の先生と選手たち。各自の得意技を武器に、強敵に立ち向かいます。



第52回全国中学校柔道大会選手

【男子】樋廻 一真(2年) 55kg 級
【女子】松本 美海(3年) 70kg 超級
小林 瑠衣(2年) 48kg 級
小林 優衣(2年) 44kg 級

第43回 東海中学校柔道大会選手

【男子】加藤 神偉(3年) 50kg 級
佐藤 敏也(3年) 73kg 級
【女子団体メンバー】
松本 美海(3年) 小林 瑠衣(2年)
小林 優衣(2年) 中畑 凜音(1年)



八幡祭の映像を上映

7月24日(土)、北勢町阿下喜の大西神社で、阿下喜祭好会による創作動画の上映会がありました。これは、新型コロナウイルスの影響で八幡祭が中止となったことを受け、同会が「祭りへの想いを大切にしよう」と企画したものです。地元の人や桐林太鼓などに協力と呼びかけて、八幡祭への想いを事前に収録し、15分の映像にまとめました。上映時には地元の人が集まり、映像を楽しみました。

阿下喜祭好会の水元隆成さんは「コロナで祭りが中止となり、地域の祭りへの想いが衰退してしまうと思った。この映像で、地元の人々に少しでも勇気と希望を持ってもらえれば」と話していました。



1. 間隔を空けて鑑賞
2. 阿下喜祭好会のメンバー
3. 祭りの衣装のこどもたち



保育園で夏祭り



笠間保育園で、7月27日(火)～30日(金)の4日間に分散して夏まつりが行われ、園児たちは、みこし担ぎやお化け屋敷、お店屋さんごっこなど、毎日楽しみました。

みこし担ぎでは、はっぴ姿の5歳児が大きな掛け声で、園庭を練り歩きました。

今年は5歳児たちの発案でお化け屋敷をすることを決め、新聞紙や色紙などを使って約1カ月かけて準備しました。お化け屋敷から出てきた園児たちは「楽しかった」と話していました。

1. 「わっしょいわっしょい」 2. 「取れたよ～」 3. 手作りしたお化けの衣装で「おばけだぞ～」 4. お化け屋敷に招待した3、4歳児を5歳児が驚かしていました

